







フホホ



紅茶紳士さんは、
恋をしましたか？
ありますか？



おや、

今の
みどりさんは

演劇の
お稽古の為に
読書をなされていた
筈では？

……

え…演技の
練習のために
…です！

どのお話でも
愛や恋…というものは
出てきますし

具体的には
どんな感情なのかと…



これは私の知識による見解ではありますが御座います

みどりさんに分かりやすくご説明するなら…



…そうですね。



相手の事を強く想い、知りたいたいという気持ちを抑えきれなくなれば

それはもう恋なのでしょうかね。

相手を想い、

おっ

もっと相手の事を知りたいという気持ち…



だったら、私…
紅茶紳士さんの事



もっと
知りたいです。



紅茶紳士さん
どうか
しましたか？




不思議…ですか？

ええ。
とても




申し訳ありません

みどりさんが、
あまりに不思議な事を
言われるので。



同じ時間を
過ごせない間柄に、
恋愛感情が
成立する事は



難しいのでは
ないでしょうか。



…ですが。



みどりさんのお気持ち

本物だと仰られるのであれば、

その様に想われて嬉しく思います。



それに恋は演じるに表現が増す肥やしになりますから。

フッ



肥やし…

ですか？

ええ。そうです



恋をした事で
みどりさんの
演技は

そのお力に
なれるのでしたら

より一層、見る者を
虜とする筈です。


喜んで
お力添えを
させて頂きましょう。




ですが、
みどりさんの
お気持ち
が本物か
確かめるに…

私が出来うる事で
たった一つの方法しか
ありません。


世界



試して、
みますか…？




もっとも、
無理強いは
致しません。



私にとっては
演劇も
紅茶紳士さんも

どちらも
大事です。



えっと…

かあ
どんな事をするのか
わかりませんが…



だから、
絶対に

嫌なんて
思いません。



でしたら、
少し場所を
変える事に
致しましょう。



保健室
んぐ...っ

っふ...んん!





あっ...

あっ

は、あ...



しんし、き...ん?
こうちや...



これはこれは

おや...?

ひゃっ!

ちゅ

ゴクッ





すごく恥ずかしい…

…えっ…？

…そのまま

動かないで下さいね



!!?





あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ



あ

もし、
嫌なようでしたら

止めて差し上げますが？



私は、
大丈夫...

ですか...



でも...



遠慮はいりませんね…ククッ



なにかへん…
身体が
熱くなって…!!



これ、……



随分と
良いお顔に
なりましたね

みどりさん

はら...

これ、
とっても

おめあさるさだめ...

おあ

んっ

おめあさるさだめ







お疲れ様でした、
みどりさん。



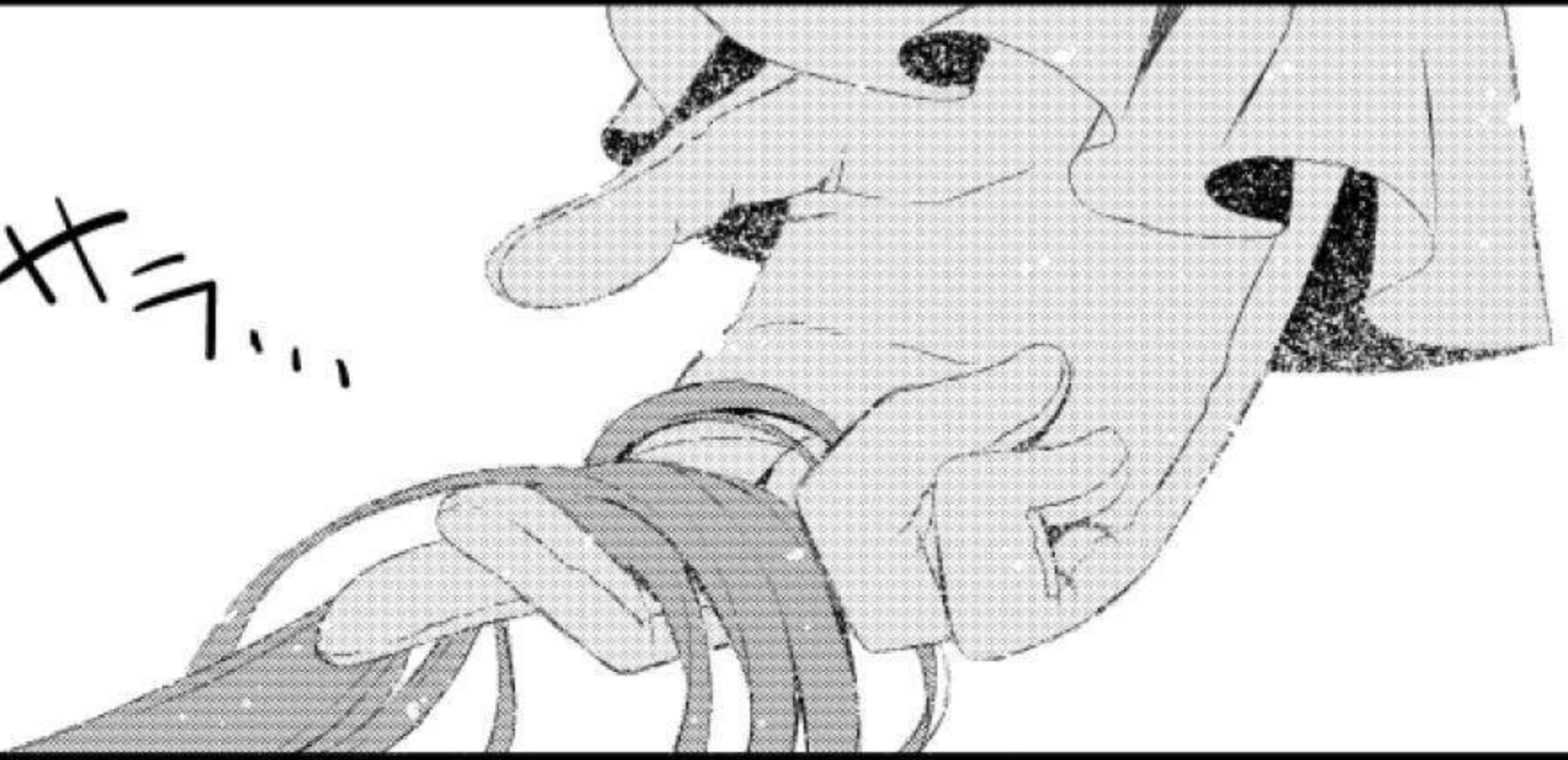
お陰で大変
有意義な時間を
過ごす事ができました。

そして、この経験は
これからの
みどりさんの演技にも

影響及ぼすものに
なることでしょう。
……ですから……



ハッ...



みどりさんには
もっと沢山の演目を
演じて頂きますよ…。